

生活習慣病予防健診（協会けんぽ）のご案内

全国健康保険協会（以下、協会けんぽ）の生活習慣病予防健診は35歳以上の被保険者（ご本人）の方が対象です。

年度中（4月～翌年3月）お一人様1回に限り、協会けんぽが健診費用の一部を補助します。

人間ドックコース（差額ドック）のご案内

年に一度の健康診断です。せっかく受けるのなら検査項目を追加して人間ドック（通常44,000円/税込）にしませんか？協会けんぽの補助を利用し、人間ドックを受検いただけます。

- 一般健診から人間ドックへの変更……………30,500円(税込)
 - 付加健診から人間ドックへの変更……………23,500円(税込)
- 詳しくはお問い合わせください。

生活習慣病予防健診の「お得ポイント」

①定期健康診断として利用できます！

協会けんぽの生活習慣病予防健診は、労働安全衛生法で事業主様に義務付けられている**定期健康診断**の検査項目が含まれているため、**定期健康診断**としてご利用いただけます。そのうえ、**検査項目が定期健康診断より「がん検診」など8項目以上多くなっています！**

②健診費用の約7割を協会けんぽが補助します！

協会けんぽの生活習慣病予防健診は、1名につき、約13,000円の補助が受けられ、**実質の健診費用は約5,000円になります**。定期健康診断の一般的な費用が約7,000円～約8,000円なので、**定期健康診断をお得に受検できます！**

③各種がん検診を含む充実した内容です！

自覚症状のない初期の段階で「がん」を発見するためには、「がん検診」の受検がかかせません。協会けんぽの生活習慣病予防健診は、**胃がん・肺がん・大腸がんを早期発見、早期治療するための項目**を含んでいます。また、女性のみ、子宮頸がん検診、乳がん検診も補助の対象です。（各検診には対象年齢があります）

「生活習慣病予防健診」= 定期健康診断+がん検診と覚えましょう！

生活習慣病予防健診の検診項目

健診の種類	主な検査の内容	対象年齢	自己負担額
一般健診	<ul style="list-style-type: none"> ・診察等 ・身体計測 ・血圧測定 ・尿検査 ・便潜血反応検査 ・血液検査 ・心電図検査 ・胸部レントゲン検査 ・胃部レントゲン検査 (胃カメラへの変更可) 	35歳～74歳の方	5,282円 (胃カメラの場合 9,682円 ※1)
子宮頸がん検診 (単独受検)	・問診 ・細胞診	20歳～38歳の 偶数年齢の女性	970円

※1:胃カメラが苦手な方へは経鼻カメラや、鎮静剤を使用し眠った状態で検査を受けることができます(別途費用:2,000円～2,500円 申し受けます)。なお、鎮静剤を使用して検査を行った場合、車の運転は危険を伴うため、付き添いの方の送り迎えでご来院いただく必要があります。

一般健診に追加して受診する健診 (単独受検はできません)

健診の種類	主な検査の内容	対象年齢	自己負担額
付加健診	<ul style="list-style-type: none"> ・尿沈渣顕微鏡検査 ・血液学的検査 ・生化学的検査 ・眼底検査 ・肺機能検査 ・腹部超音波検査 	40歳、45歳、 50歳、55歳、 60歳、65歳、 70歳の方	2,689円
乳がん検診	・乳房エックス線検査	40歳～74歳の 偶数年齢の女性	50歳以上 1,013円 40～48歳 1,574円
子宮頸がん検診	・問診 ・細胞診	36歳～74歳の 偶数年齢の女性 36歳、38歳の方 は単独受検可	970円
肝炎ウイルス 検査	<ul style="list-style-type: none"> ・HCV抗体検査 ・HBs抗原検査 	今まで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	582円
	・HCV核酸増幅検査	肝炎ウイルス検査で異常がみられた場合	0円